

## 第4学年 国語科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
4月	言葉に親しもう わたしは、だあれ 2 春の歌 あり 2	知識及び技能	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉え、自分の考えをもっている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、学習の見通しをもって、自分のカードに書いてある名前をあてようとしている。
4月	白いぼうし 10	知識及び技能	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。  「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。

## 第4学年 国語科 評価規準

		主体的に学ぶ態度	進んで登場人物の気持ちや性格，情景について具体的に想像し，今までの学習を生かして，登場人物になったつもりで日記を書こうとしている。
--	--	----------	---

◎【知技】（〔知識及び技能〕（1）ア）

◎【知技】（〔知識及び技能〕（3）ウ）

【態度】

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
4月	ぴったりの言葉，見つけよう 4	知識及び技能	言葉には，考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。 漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに，句読点を適切に打っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において，相手や目的を意識して，経験したことや想像したことなどから書くことを選び，集めた材料を比較したり分類したりして，伝えたいことを明確にしている。

## 第4学年 国語科 評価規準

		主体的に学ぶ態度	進んで経験したことや想像したことなどから書くことを選び、学習の見通しをもって、心が動いたできごとを短い文章で表現しようとしている。
5月	漢字の広場 ① 漢字の部首 2 三年生で学んだ漢字 ① 2	知識及び技能	漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解している。
		主体的に学ぶ態度	進んで、漢字がへんやつくりなどから構成されていることについて理解し、学習の見通しをもって、漢字を覚えたり使ったりするときに役立てようとしている。
5月	二 けっかとけつろんの つながりをとらえよう ぞうの重さを量る 2	知識及び技能	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。
		主体的に学ぶ態度	粘り強く、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉え、学習の見通しをもって、考える筋道をつかもうとしている。

## 第4学年 国語科 評価規準

5月	花を見つける手がかり 10	知識及び技能	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。
		主体的に学ぶ態度	粘り強く、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉え、学習の見通しをもって、結果と結論のつながりを捉えようとしている。
5月	分類をもとに本を見つけよう 4	知識及び技能	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約している。
		主体的に学ぶ態度	進んで比較や分類の仕方を理解し、学習の見通しをもって、分類記号を手がかりに本を探して読もうとしている。
6月	メモの取り方をくふうして聞こう 3	知識及び技能	比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。

## 第4学年 国語科 評価規準

		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容の中心を捉え、自分の考えをもっている。
		主体的に学ぶ態度	進んで必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容の中心を捉え、学習の見通しをもって、大切なことを落とさないように聞こうとしている。
6月	漢字辞典の引き方 2	知識及び技能	比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に辞書や事典の使い方を理解し、学習の見通しをもって漢字辞典を活用しようとしている。
6月	三 伝わりやすい組み立てを考えて書こう リーフレットで知らせよう 16	知識及び技能	漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると同時に、句読点を適切に打っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。

## 第4学年 国語科 評価規準

		主体的に学ぶ態度	積極的に、書く内容の中心を明確にし、文章の構成を考え、学習の見通しをもってリーフレットの組み立てを考えようとしている。
6 ～ 7 月	短歌の世界 4 漢字の広場 ②	知識及び技能	漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解している。
	漢字の音を表す部分 2 三年生で学んだ漢字 ② 2	主体的に学ぶ態度	進んで漢字がへんやつくりなどから構成されていることについて理解し、学習課題に沿って、「音を表す部分」を漢字を覚えたり使ったりすることに役立てようとしている。
7 月	四 登場人物のせいにかく や、気持ちを想像して読もう	知識及び技能	相手を見て話したり聞いたりしていると同時に、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。
	ぞろぞろ（落語） 10	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。
		主体的に学ぶ態度	進んで登場人物の気持ちの変化や性格、情景について具体的に想像し、学習の見通しをもって、落語を音読したり演じたりしようとしている。

## 第4学年 国語科 評価規準

9月	「夏の思い出」記者になろう 1	知識及び技能	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表現	話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもっている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、学習の見通しをもって、相手の話を引き出す質問をしようとしている。
9月	五 写真などの図のよさを知り、活用しよう 写真をもとに話そう 6 新聞を作ろう 5	知識及び技能	相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考えている。
		主体的に学ぶ態度	粘り強く、理由や事例などを挙げながら話の中心が明確になるように構成を考え、学習の見通しをもって、写真から読み取ったことを話そうとしている。

## 第4学年 国語科 評価規準

9月	漢字の広場 ③ 送りがなのつけ方 2 都道府県名に用いる漢字 1 三年生で学んだ漢字③ 2	知識及び技能	漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると同時に，句読点を適切に打っている。
		思考・判断・表現	
		主体的に学ぶ態度	進んで送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使い，学習課題に沿って，漢字を正しく使おうとしている。
9 ～ 10月	六 場面の様子をくらべて読み，感想をまとめよう 一つの花 9	知識及び技能	様子や行動，気持ちや性格を表す語句の量を増し，言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し，語彙を豊かにしている。
		思考・判断・表現	「読むこと」において，登場人物の気持ちの変化や性格，情景について，場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に，文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち，学習の見通しをもって，心に残った場面をもとに感想文を書こうとしている。
10月	いろいろな手紙を書こう 2	知識及び技能	丁寧な言葉を使っていると同時に，敬体と常体との違いに注意しながら書いている。

## 第4学年 国語科 評価規準

		思考・判断・表現	「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして、文や文章を整えている。
		主体的に学ぶ態度	粘り強く間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認め、学習の見通しをもって、送る相手や伝える目的に合わせた手紙を書こうとしている。
10月	七 自由に想像を広げて書こう 「ショートショート」を書こう 6	知識及び技能	漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると同時に、句読点を適切に打っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりし、学習の見通しをもって「ショートショート」を書こうとしている。
10月	「月」のつく言葉 1	知識及び技能	易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。

## 第4学年 国語科 評価規準

		思考・判断・表現	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。
		主体的に学ぶ態度	進んで「月」に関わる言葉を音読するなどして言葉の響きやリズムに親しみ、学習の見通しをもって「月」に関係する言葉を集めようとしている。
1 0 月	一 場面のうつりかわりと結びつけ、登場人物の変化を読もう ごんぎつね 12	知識及び技能	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像し、学習の見通しをもって物語のポスターを作ろうとしている。

## 第4学年 国語科 評価規準

1 0 月	「読書発表会」をしよう 5	知識及び技能	比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出典の示し方，辞書や事典の使い方を理解し使っている。
		思考・判断・表現	「読むこと」において，文章を読んで感じたことや考えたことを共有し，一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に文章を読んで感じたことや考えたことを共有し，学習の見通しをもって，「読書発表会」で本を紹介しようとしている。
1 1 月	言葉が表す感じ，言葉から受ける感じ 4	知識及び技能	言葉には，考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において，相手に伝わるように，理由や事例などを挙げながら，話の中心が明確になるように話の構成を考えている。
		主体的に学ぶ態度	進んで，言葉には考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとし，学習課題に沿って，言葉がもつイメージについて考えようとしている。
1 1 月	二 目的や進め方をたしかめて話し合おう	知識及び技能	考えとそれを支える理由や事例，全体と中心など情報と情報との関係について理解している。

## 第4学年 国語科 評価規準

	新スポーツを考えよう 8	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たし、学習の見通しをもってクラスで話し合おうとしている。
1 1 月	漢字の広場 ④ いろいろな意味を表す 漢字 2 三年生で学んだ漢字 ④ 2	知識及び技能	前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習課題に沿って、漢字がもつ複数の意味について考えようとしている。
1 2 月	三 大事な言葉や文に 気をつけて要約しよう ミガメの命をつなぐ 9	知識及び技能	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。

第4学年 国語科 評価規準

		主体的に学ぶ態度	積極的に、目的を意識して中心となる語や文を見付けて要約し、学習の見通しをもって、本教材の紹介文を書こうとしている。
1 2 月	二つのことがらをつなぐ 2	知識及び技能	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。
		思考・判断・表現	
		主体的に学ぶ態度	進んで接続する語句の役割について理解し、学習の見通しをもって、接続語のはたらきを意識して正しく使い分けようとしている。
1 2 月	四 調べたことをわかりやすく書こう 「不思議ずかん」を作ろう 6	知識及び技能	比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。

## 第4学年 国語科 評価規準

		主体的に学ぶ態度	積極的に、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって「不思議ずかん」を作ろうとしている。
1 2 月	故事成語 4	知識及び技能	長い間使われてきたことわざや慣用句、故事成語などの意味を知り、使っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に、長い間使われてきた故事成語の意味を知り、学習の見通しをもってカードにまとめようとしている。
1 月	詩を楽しもう いろいろな詩 2	知識及び技能	文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。
		主体的に学ぶ態度	進んで、詩を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって発表し合おうとしている。

## 第4学年 国語科 評価規準

1月	漢字の広場 ⑤ 熟語のでき方 2 三年生で学んだ漢字 ⑤ 2	知識及び技能	前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。([思考力, 判断力, 表現力等] Bア)
		主体的に学ぶ態度	積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、二つの漢字を組み合わせた熟語の構成について考えようとしている。
1月	五 自分の経験と結び つけて考えよう 身のまわりの「便利」 なものを考えよう 1	知識及び技能	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。(
		主体的に学ぶ態度	進んで、目的を意識して日常生活の中から集めた材料を比較したり分類したりし、学習の見通しをもって、クラス全体やグループで話し合おうとしている。

## 第4学年 国語科 評価規準

1月	「便利」ということ 6	知識及び技能	考えとそれを支える理由や事例，全体と中心など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に，文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち，学習の見通しをもって，「便利」について考えたことを文章にまとめようとしている。
1月	調べてわかったことを 発表しよう 8	知識及び技能	比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出典の示し方，辞書や事典の使い方を理解し使っている。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において，話の中心や話す場面を意識して，言葉の抑揚や強弱，間の取り方などを工夫している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に，話の中心や話す場面を意識して，言葉の抑揚や強弱，間の取り方などを工夫し，見通しをもって調べたことを発表し合おうとしている。
2月	点(,)を打つところ 2	知識及び技能	漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると同時に，句読点を適切に打っている。

## 第4学年 国語科 評価規準

		思考・判断・表現	
		主体的に学ぶ態度	進んで句読点のはたらきを理解し，学習課題に沿って，文や文章の中で適切に使おうとしている。
2月	六 伝えたいことをはっきりさせて書こう 自分の成長をふり返って 8	知識及び技能	漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると同時に，句読点を適切に打っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に，書こうとしたことが明確になっているかなど文章に対する感想や意見を伝え合い，学習の見通しをもって，よりよい表現を選んで文章を書こうとしている。
2月	雪 1	知識及び技能	長い間使われてきたことわざや慣用句，故事成語などの意味を知り，使っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫している。

## 第4学年 国語科 評価規準

		主体的に学ぶ態度	進んで、長い間使われてきた「雪」に関わる言葉の意味を知ろうとし、学習の見通しをもって「雪」に関する詩歌や言葉を集めようとしている。
2 3 3月	漢字の広場 ⑥ 同じ読み方の漢字の使い分け 2 三年生で学んだ漢字 ⑥ 2	知識及び技能	漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに，句読点を適切に打っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において，書く内容の中心を明確にし，内容のまとまりで段落をつくったり，段落相互の関係に注意したりして，文章の構成を考えている。
		主体的に学ぶ態度	進んで同じ読み方の漢字の使い分けを理解し，学習課題に沿って，文や文章の中で正しく使おうとしている。
3月	七 場面のおつり変わり，登場人物の気持ちの変化を読もう 木竜うるし（人形げき） 1 1	知識及び技能	相手を見て話したり聞いたりしているとともに，言葉の抑揚や強弱，間の取り方などに注意して話している。
		思考・判断・表現	「書くこと」において，書く内容の中心を明確にし，内容のまとまりで段落をつくったり，段落相互の関係に注意したりして，文章の構成を考えている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に，文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち，学習の見通しをもって，脚本を物語のように書きかえようとしている。

第4学年 国語科 評価規準

3月	国語の学習 これまで これから 2	知識及び技能	相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。
		主体的に学ぶ態度	進んで話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、今までの学習を生かして、1年間の国語の学習を振り返ったり次年への希望を話し合ったりしようとしている。